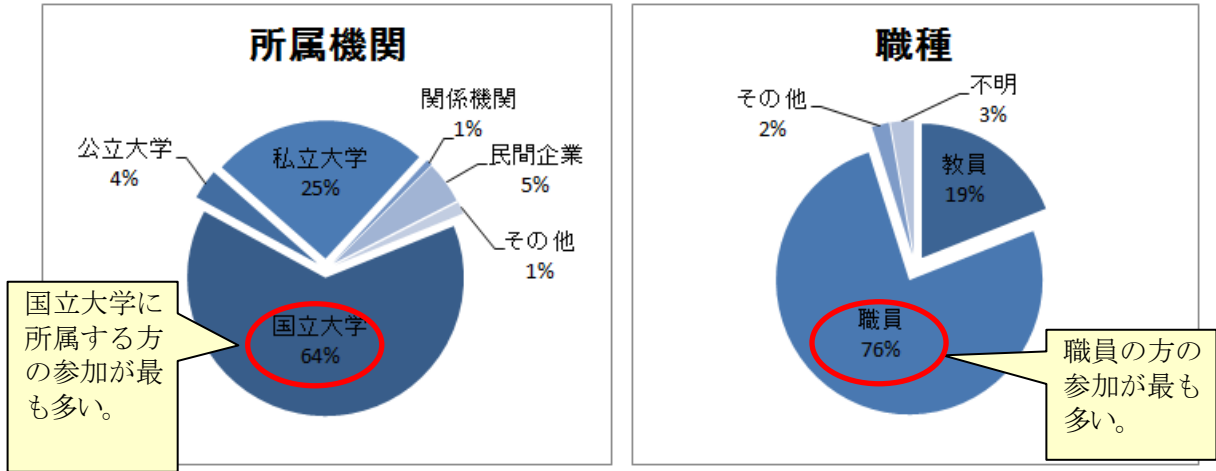


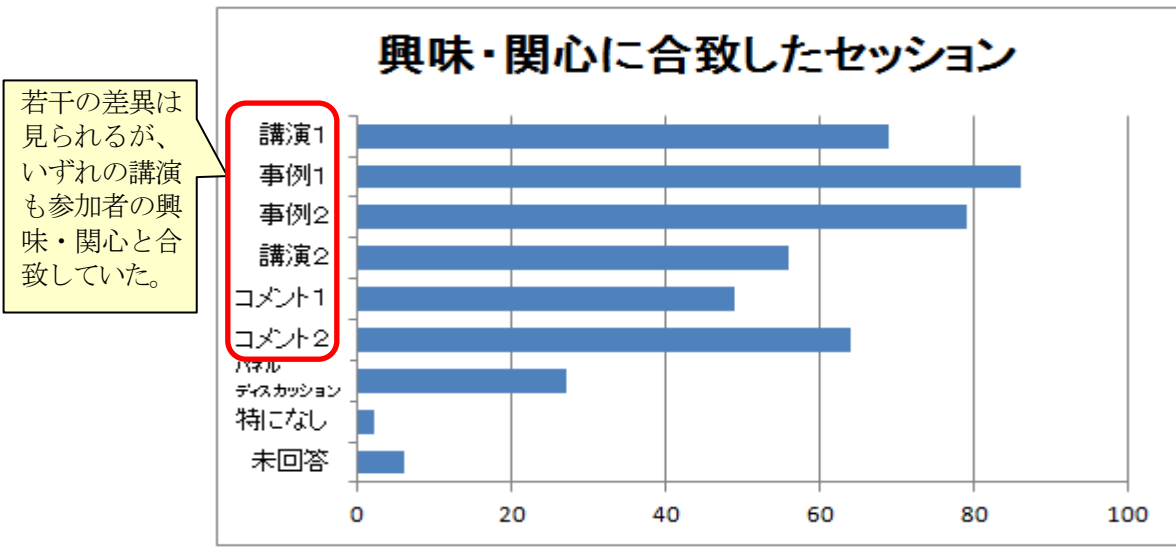
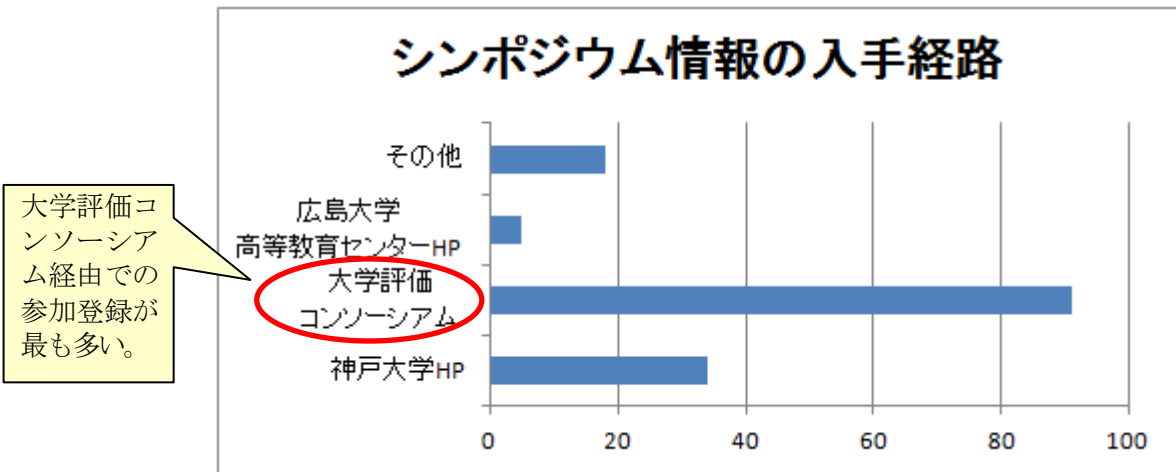
評価・IRシンポジウム「大学に求められるIR機能の実現に向けて」  
参加者アンケートの集計結果

回答数： 142 (配布： 177)      回答率： 80.25%

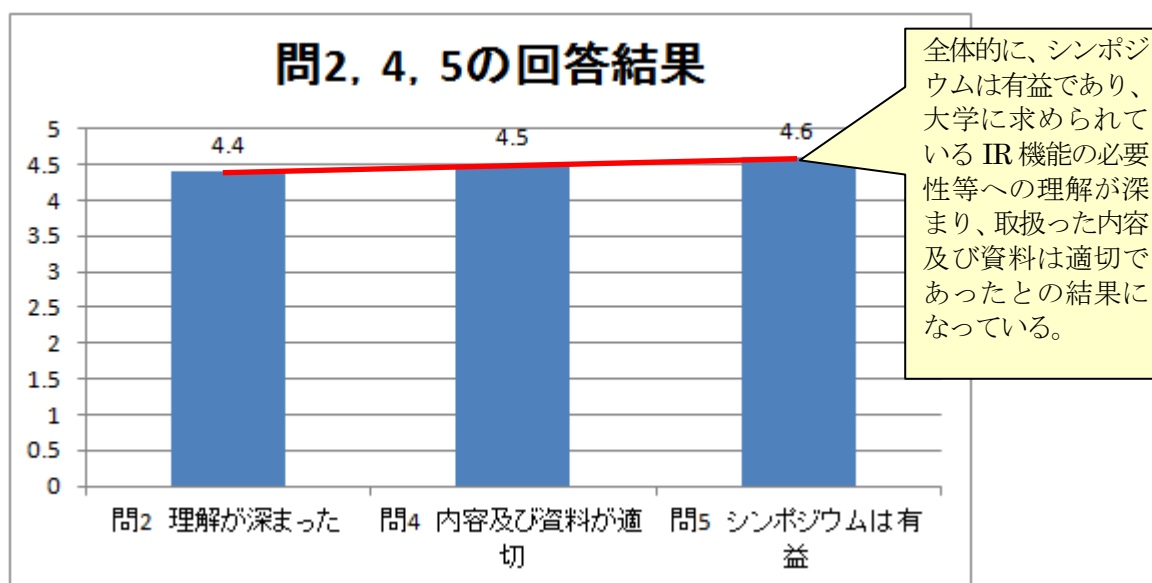
○回答者属性



問1、問3 (複数選択可)



問2、問4、問5（1つ選択）は、5段階評定で得点化可能な項目のため、有効回答を尺度変換（選択肢1～5まで数値が大きくなるにつれて評価がよくなるようにデータ変換）して集計。



○自由記述欄にご記入頂いた内容（抜粋）

設問	記載内容
問2の選択理由	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 認識自体に変化はありませんが、多くの知見を得させていただきました。</li> <li>・ IRの必要性については認識したが、活用・分析するまでは難しそう。</li> <li>・ 時間がなかった。もっと深く聞きたかった。</li> </ul>
問4の選択理由	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ パネリストがバランスよく選定されており、包括的な理解が得られるようになっていた。</li> <li>・ IRについての講演者の各考え方が反映されている資料のため。</li> <li>・ 事例で良く理解できた。</li> </ul>
問5の選択理由	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ IRについての他大学の現状、文科省の施策の状況を知ることができた。</li> <li>・ IRによる改善がいかに難しいかがわかった。</li> <li>・ 新たに得られた情報が少なかった。</li> </ul>
問6 意見・感想等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 非常によく整理された形で論点が提示され、理解が一步深まったと思います。</li> <li>・ 時間配分として足りない印象を持った。特にパネルディスカッションは物足りなかった。</li> <li>・ 来年度は開催時期について、ご配慮いただきたい。</li> <li>・ もう少し広い会場に設定できないでしょうか。メモを取るにも机なしで少し辛いです。</li> </ul>

#### 主催者コメント：

アンケートへのご協力、ありがとうございました。開催趣旨に照らして、シンポジウムは概ねご期待に添える内容であったとの評価をいただいております。一方、講演時間が短い、より具体的な取組を知りたい、パネルディスカッション及び質疑応答にもっと時間を割いた方が良い、といったご指摘や多数のご意見・ご要望をいただいております。

これらの点は、今後の企画立案の参考とさせていただきます。